

音と色のあそび①

ー ポンポンポン、たたいて、イロイロ ー

身近な素材や道具にふれながら、
音と色の遊びを楽しんでみよう



「これ、なんだろう〜？」
自然に「トントン」「バンバン」と
音の遊びがはじまった



それぞれのリズムで
音からはじまる遊びが、
少しずつ色になって
ひろがっていく



リズムカルに色を
重ねている様子や
指や道具を使い分けていき、
音・色・動きが重なって
それぞれの遊びが
立ち上がっていった

この活動をやってみて

環境を整えることで、説明をしなくても
トントンと音の遊びが自然に生まれ、
そこから色やイメージへが広がっていく
様子が見られた。

個性に応じて混色・道具のみ・指を使った表現
など多様な遊び方が生まれていた。

